

令和5年7月10日

大学評価・IR 担当者集会 2023 の開催について（第2次案内）

大学評価コンソーシアム

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

1. はじめに

- ・ 今年度の大学評価・IR 担当者集会につきましては、大学評価、IR について6つのセッションを用意しました。
- ・ 各大学の課題を共有し解決するための「手がかり」を持ち帰ってもらうことを主眼に置き「実践的」なセッションを用意しました。そのため、すべてのセッションを対面で実施します。
- ・ 各セッションでは、講義（事例報告）・講演だけでなく、個人ワーク、グループワークなどがあります。
- ・ 各セッションともに、部屋の定員の50%程度での運用(概ね30名程度)を計画しています。
- ・ 情報交換会（懇親会）はありません。

2. 主催者・共催者

主催：大学評価コンソーシアム、九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

共催：大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所、日本計算機統計学会

3. 日時

令和5年8月31日（木）9：30～16：30

9月1日（金）9：30～12：30

4. 会場

会場：JR 博多シティ 9F、10F 会議室

<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/meetingroom/>

なお、会議室の入り口が分かりにくいところにありますので、下記をご覧ください。

<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/meetingroom/access.html>

5. 対象と参加費

- ・ 大学評価、IR およびその関連業務に従事する方を対象とします。営利企業の方でも参加いただけますが、大学評価および IR 現場に関する情報交換が可能な方に限ります（情報交換にあたっては事前に顧客のみなさまから公表に関する承諾などを得るようにしてください）。
- ・ 参加費は無料となります。

6. 今後のスケジュール

- ・ 受付期間は7月12日（水）13時から8月18日（金）17時までとなります。

- ・ (詳細は「9. 申し込み方法」をご覧ください)。
- ・ 8月29日(火)に資料をオンラインで公開予定です(原則的に、紙での資料配付はありません)。

7. セッションのご案内

8月31日(木)	
9:30-16:30	<p>R1: IR 初級者セッション</p> <p>本セッションでは、IR 担当者になったばかりの方(概ね1年未満の経験をお持ちの方)を対象に、「IR についての基本的な考え方」、「IR 業務を円滑に進めるうえでの課題や注意点」、「米国における IR」および「データ処理・管理の基礎」等について学びます。前半は講義、後半はエクセルデータを使った IR データ処理の体験演習と事前課題に基づいたグループディスカッションとなります。(※講義の内容は、過去に実施した IR 初級者研修会の内容と重なる部分がありますのでご注意ください。)なお、演習では、パソコンを使いますので「必ず」ご持参ください。また、体験演習の目的は、IR データ処理を実際に体験していただくことです。エクセルの操作方法等に関してはその詳細を扱いませんので、ご承知おきください。(演習については、別紙3[10 ページ]も合わせてご覧ください。)</p> <p>○小湊卓夫(九州大)、藤原宏司(山形大)、江端弘樹(福井大)、田中秀典(宮崎大)、山本幸一(明治大)、橋本智也(大阪公立大)、紺田広明(福岡大)、岡部康成(帯広畜産大)</p>
9:30-16:30	<p>E: 評価初心者セッション</p> <p>評価担当者として「評価とは何か」について基本的事項を理解するためのセッションです。大学評価制度の概要、評価業務に当たっての心得、点検・評価する際の考え方、自己評価書作成に当たってのチェックポイントなど、評価に関する基本的知識を講義した後、自己評価書作成(チェック)演習を4人前後によるグループで行い、各グループが作成したポスターについて意見交換する形(ポスターセッション)を進めます。想定する参加者は、評価の実務経験がほとんどない方(概ね1年未満)です。</p> <p>○関隆宏(新潟大)、土橋慶章(神戸大)、藤井都百(九州大)、藤原将人(立命館アジア太平洋大)</p>
9:30-16:30	<p>ER: 評価・IR 課題共有セッション</p> <p>大学評価や IR で一定程度業務経験をお持ちの方を対象に、自大学等における評価や IR の課題を持ち寄り、参加者同士で1日かけて解決策を探るセッションです。評価担当者で経験の浅い方は「評価初心者セッション」、IR 担当者で経験の浅い方は「IR 初級セッション」に参加することをお勧めします。</p> <p>本セッションでは、参加者のご関心に沿って概ね4人班を編成し、相互に情報共有、意見交換を進めていただきます(すべての班にファシリテーターを配置します)。簡易的なまとめ(スライド1、2枚)を作成いただき、参加</p>

	<p>者全員で共有したいと思います。</p> <p>参加のお申し込み後、8月18日（金）17：00 までに以下のフォームに必要事項（課題、経験年数等）をご入力ください。その入力内容をもとに班分けを行います。</p> <p>https://forms.office.com/r/tVuxzj9ud</p> <p>○大野賢一（鳥取大）、浅野茂（山形大）、畠田敏行（茨城大）、竹中喜一（近畿大）、山本鉦（九州工業大）、飯田真由美（東洋英和女学院大）、末次剛健志（長崎大）、大津正知（茨城大）、岩野摩耶（山口大）、齋藤涉（東北学院大）、荒木俊博（淑徳大）、田中康大（神戸大）、鈴木拓人（筑波技術大）</p>
9月1日（金）	
9:30-12:30	<p>R2：IR 実務担当者セッション</p> <p>5組の話者が提供する IR 実践事例について、原則的に全問回答の質疑応答で掘り下げることで実践力向上を図るセッションです。完了事例だけでなく現在進行形の事例の報告も可として募集しています。プログラムは別紙1をご覧ください。</p> <p>○浅野茂（山形大）、田中秀典（宮崎大）、山本幸一（明治大）、荒木俊博（淑徳大）、山本鉦（九州工業大）、上島洋佑（新潟大）、岩野摩耶（山口大）、橋本智也（大阪公立大）</p>
9:30 - 12:30	<p>S：初歩的な統計講座</p> <p>事務系職員を対象としたデータを分析する際に最低限持っておきたい統計の基礎知識を学ぶ勉強会です。データの種類を確認することからスタートし、データの散らばりの指標やグラフ表現、2変数の関連性の分析、母集団と標本の考え方などを学びます。簡単な演習問題に取り組む時間を設ける予定です。なお演習では Excel を使いますのでパソコンを「必ず」ご持参ください。藤野友和（福岡女子大）、山本義郎（東海大）、本多啓介（統計数理研究所）、小湊卓夫（九州大）、大津正知（茨城大）、紺田広明（福岡大）</p>
9:30 - 12:30	<p>SD：大学はどのように動いているのか</p> <p>勤務経験が短い事務系職員の方をメインターゲットとし、評価、IR、計画立案担当者から大学がどのように動いているのか、ということについて（一般論的な）解説を行います。その後、近くの方と意見交換、全体での意見交換を行います。具体的には、1）アンテナの立て方、広げ方（さまざまな情報をどこから得るのか）、2）教員の生態、職員の立場：教職協働（教員、職員の視点や立ち位置の違いについて）、3）違う視点からみた大学（文部科学省や評価機関などからみた大学のすがた）、4）この業界のサバイブの仕方（さまざまな大学でどのように働くか）などのテーマについて取り扱います。</p> <p>○畠田敏行（茨城大）、大野賢一（鳥取大）、竹中喜一（近畿大）、関隆宏（新潟大）、土橋慶章（神戸大）、藤井都百（九州大）、藤原将人（立命館アジア太平洋大）、齋藤涉（東北学院大）、田中康大（神戸大）、岡部康成（帯広畜産大）、</p>

佐藤仁（福岡大）、飯田真由美（東洋英和女学院大）、末次剛健志（長崎大）、江端弘樹（福井大）、鈴木拓人（筑波技術大）

8. 過去の開催実績について

以下の web サイトをご覧ください。

大学評価コンソーシアム

<https://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=acc2023t>

九州大学基幹教育院次世代型大学教育開発センター

<https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/prof>

9. 申し込み方法

- 九州大学基幹教育院次世代型大学教育開発センターが設定する申し込み受付サイトにおいて 7月12日（水）13時から受付を開始します（受付期間は8月18日（金）17時までとなります）。セッションごとの URL は以下の通りです。
- 申し込み方法の詳細は、別紙2（6-7ページ）をご覧ください。

8月31日（木）		定員
9:30-16:30	R1：IR 初級者セッション https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/268	30名
9:30-16:30	E：評価初心者セッション https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/269	30名
9:30-16:30	ER：評価・IR 課題共有セッション https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/270	36名
9月1日（金）		
9:30-12:30	R2：IR 実務担当者セッション https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/272	30名
9:30-12:30	S：初歩的な統計講座 https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/273	30名
9:30-12:30	SD：大学はどのように動いているのか https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/274	36名

なお、各種研修等のご案内などを希望される方は、以下のメーリングリスト（登録費・会費無料）にご登録ください。

大学評価コンソーシアム（会員登録）：大学評価や IR に関する研修 https://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=member 九州大学基幹教育院次世代型大学教育開発センター（拠点 ML 登録）：FD/SD および専門的職員（アドミッション、カリキュラム、IR）に関する研修 https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/maillinglist
--

10. 問い合わせ

<申込に対する問い合わせ>

kyoten@artsci.kyushu-u.ac.jp

九州大学基幹教育院次世代型大学教育開発センター

<内容に対する問い合わせ>

acc2023@ml.ibaraki.ac.jp

大学評価・IR 担当者集会 2023 運営担当

茨城大学 全学教育機構/情報戦略機構/大学戦略・IR 室 畠田敏行（庶務担当副代表幹事）

別紙 1 :

R2 : IR 実務担当者セッションの報告内容の詳細

「効果検証の IR から全学的な学習支援の向上へ ～「打出の小槌」からの脱却～」

○ 栃木 哲朗 (創価大学 IR 事務室長)

「データを分析すれば何か課題の解決策が見つかるでしょ」と「打出の小槌」のような IR の位置づけから脱却したい、と模索し、「全学的な取り組みの効果検証」を行ってレポートिंगすることを着手。

アドバイザー教員と成績不振学生の面談に関する効果検証を通じて、学生の学習支援の向上を目指している本学の取り組みを共有させて頂きたい。

「到達目標・数値目標の設定・達成に関する考察—補助金事業・概算要求事業申請等の経験を通して—」

○ 上島 洋佑 (新潟大学教育基盤機構 教学マネジメント部門)

本発表では、教学マネジメント部門に所属する発表者の補助金・概算要求申請と中期目標・計画対応の実務経験を踏まえた実践報告を行う。具体的には、文部科学省補助金事業申請と概算要求事業申請における到達目標・数値目標を設定・達成する際の困難や工夫等を中心に報告を行う。本発表を通して、IR・大学評価業務における到達目標・数値目標の設定・達成についての実践上の工夫についてセッション参加者と一緒に検討したい。

「IR に関する全国調査」から見る大学 IR の現状と課題」

○ 岩野 摩耶 (山口大学)

○ 白藤 康成 (京都産業大学)

本発表では、2023年2月に実施した「IRに関する全国調査」の結果報告を行う。本調査は、全国の国公私立大学の IR 担当者に対して、現在の IR 活動の実態や活用状況、課題などを把握することを目的に実施した。これに加え、IR 担当者自身に必要なスキル、提供側に必要と思われるスキルに関しても意見を伺っている。調査結果の共有と考察を通じて、IR 担当者の現状や課題を踏まえ、セッション参加者ととも今後の IR の在り方や IR 担当者の能力開発について検討したい。

「外部評価委員会をサポートする Institutional Research」

○ 山本 幸一 (明治大学)

内部質保証システムの進展により、数多くの大学が、自己点検・評価の客観性・妥当性を高めたり、内部質保証システムそのものの検証を行うため、大学独自に選出した外部者による外部評価委員会を組織している。外部評価委員会の態様は多様であるが、より適切な評価結果を得るには、評価者が必要とするデータを提供することも重要だ。本報告では、報告者の外部評価経験を背景に、外部評価委員会が大学等の質の維持・向上に資するために、IR はどのような情報提供ができるのか、参加者の皆さんと検討したい。

「日本版 Provost 制度の特徴と今後の方向性について」

○ 浅野 茂（山形大学）

藤原 宏司（山形大学）



土橋慶章（神戸大学）

米国の大学において IR を機能させる独自のガバナンス構造として Provost 制度がある。日本の大学においても、法律上、指定国立大学法人に「統括理事」の任命が認められ、その制度化が進んでいる。本報告においては、米国における Provost の概要を示したうえで、日本の大学の規程、さらには実施したインタビュー調査の結果等を踏まえ、両制度の類似点、相違点、特徴などを提示する。加えて、今後、強まりつつある日本の大学に対する政策要請への対応に向けて、どのような方向性が考えられるのかを参加者と討議したい。

別紙 2 :

各セッションの申し込み方法について

①	「9. 申し込み方法」のセッションごとの申し込み先URL一覧をクリックする。
②	 <p>九州大学関係者以外の方は「一般の方の参加登録はこちら」をクリックしてください。</p>
③	<p>＜入力画面＞</p>  <p>【入力項目】※は必須</p> <ul style="list-style-type: none">・お名前※・所属・役職等※・メールアドレス※・よみがな※・参加動機・教職員の種別・所属部署、職位 <p>（役職や職位は班分けのためにお伺いしています。）</p> <p>入力が済んだら、「確認する」をクリックしてください。</p>
④	<p>＜確認画面＞</p>  <p>内容に問題がなければ、「登録」をクリックしてください。</p>

<p>⑤</p>		<p>この画面に進めば完了です。</p>
<p>⑥</p>		<p>登録したメールアドレスにこのような確認メールが来ます。</p> <p>(しばらく待っても届かない場合には、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。)</p> <p>kyoten@artsci.kyushu-u.ac.jp</p>

登録したセッションをキャンセル/ご欠席される場合には、九州大学基幹教育院次世代型大学教育開発センター (kyoten@artsci.kyushu-u.ac.jp) までお知らせください。特に、グループワークがあるセッションでは、グループ分けを実施していますので、無断で欠席することのなきようお願いいたします。

別紙 3 :

R1 : IR 初級者セッションの演習について

演習は前半と後半の 2 部構成で行います。前半の演習では下記にあるような出席データを使って演習を行います。また参加登録後、事前課題をお知らせしますので、後半ではそれを使ったグループディスカッションを行う予定です。

ID	性別	C01	C02	C03	C04	C05	C06	C07	C08	C09	C10	C11	C12	C13	C14	C15	成績表点
00009	女性	出席	欠席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	欠席	欠席	73
00067	男性	欠席	出席	欠席	欠席	出席	欠席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	欠席	出席	欠席	41
00136	女性	欠席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	39
00161	女性	欠席	欠席	出席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	欠席	45
00171	女性	出席	欠席	出席	出席	欠席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	42
00186	女性	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	欠席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	69
00201	男性	欠席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	65
00236	女性	出席	出席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	欠席	欠席	欠席	出席	出席	出席	欠席	47
00324	女性	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	欠席	欠席	出席	出席	欠席	出席	出席	62
00367	女性	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	欠席	欠席	出席	欠席	出席	75
00437	女性	出席	欠席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	55
00479	男性	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	95
00522	男性	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	欠席	欠席	出席	47
00526	男性	欠席	欠席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	83
00588	女性	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	64
00663	男性	出席	出席	出席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	欠席	出席	出席	出席	81
00822	女性	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	40
00830	男性	出席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	66
00855	女性	欠席	欠席	出席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	76
00871	女性	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	43
00977	女性	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	欠席	出席	出席	出席	94
00990	女性	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	欠席	欠席	出席	出席	出席	45
01026	女性	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	59
01028	女性	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	80
01035	男性	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	欠席	出席	出席	89
01053	女性	欠席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	欠席	37
01142	女性	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	98
01184	男性	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	93
01293	男性	欠席	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	79
01470	男性	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	欠席	欠席	出席	出席	出席	出席	83